

2018年
ニッセイ財団
児童・少年の健全育成助成の概要

未来をになう子どもたちが、心ゆたかに成長することをめざして

日本生命財団は、1979年7月の設立以来、人間性・文化性あふれる真に豊かな社会の建設に資することを目的として活動しております。
児童・少年の健全育成には、地域社会を構成する住民や諸組織が手を携え、地域活動の一環として、子どもたちの生きる力を育てていくことが必要です。
このような活動に定期的かつ日常的に継続して取り組んでいる民間の団体・グループに対して、その活動に常時・直接必要な物品を助成しております。

40年間積み重ねて、全国1万3千を超える団体に助成

児童・少年の健全育成助成は、全国都道府県知事から推薦いただいた団体について、当財団の選考委員会・理事会にて決定いたします。
助成金額は、1団体30万円～60万円です。
助成物品は、助成対象活動を継続的に展開するためにはなくてはならない直接活用物品で、子どもたちが待ち望み、子どもたち自らが主体的・継続的に共有して活用する物品としております。

- ◆2018年度は、全国各地の278団体に総額1億2,290万円の助成を行います。
- ◆財団設立から40年間の累計実績は、1万3千団体・83億円を超えております。

子どもたちの生きる力を育むさまざまな活動を応援

次のような活動を行っている団体に助成いたします。

<2018年度助成278団体の内訳>

「異年齢・異世代交流活動」	134団体
「自然と親しむ活動」	74団体
「子育て支援活動」	47団体
「療育支援活動」	15団体
「フリースクール活動」	8団体

交流紙「元気っこFORUM」の発行

助成団体から寄せられたお便りや写真、子どもたちの絵や作文等を掲載した交流紙「元気っこFORUM」を発行して、団体相互の情報交換・交流のきっかけづくりを行っております。

*当財団のホームページでPDF版をご覧ください。